

シナリオデザイナー養成所  
【第二次選抜】

後半課題

# 後半課題について

ゲームの「サブクエスト」を想定したシナリオを作成してください。

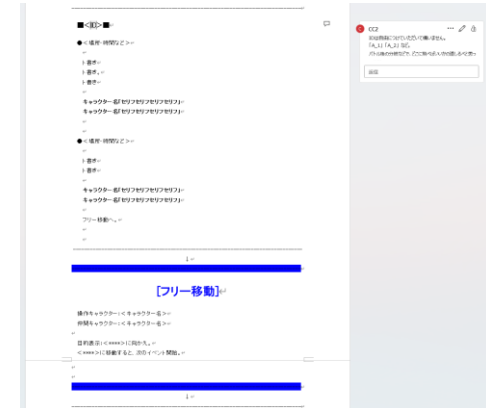
## 【資料作成について】

1) フォーマットに合わせて作成してください。  
⇒ 「シナリオデザイナー養成所\_シナリオフォーマット.docx」

2) 使用するアプリケーションは「Word」です。

3) テキスト作成のルールに則って、作成をしてください。  
⇒ 「シナリオデザイナー養成所\_テキストルール.xlsx」

4) 原作IPの誤字脱字に注意してください。  
⇒ 「NARUTO-ナルト-辞書.txt」  
⇒ 「ドラゴンボール\_辞書.txt」



項目	内容	備考
1 背景	【シナリオ】 ナルトの冒険を続ける。...	※ 背景は「権威者」に設定する。...
2 登場人物	【シナリオ】 登場人物は「シナリオ」に設定する。...	※ 登場人物は「権威者」に設定する。...
3 モンロー	【シナリオ】 モンローは「シナリオ」に設定する。...	※ モンローは「権威者」に設定する。...
4 辞書	【シナリオ】 辞書は「シナリオ」に設定する。...	※ 辞書は「権威者」に設定する。...
5 設定	【シナリオ】 設定は「シナリオ」に設定する。...	※ 設定は「権威者」に設定する。...
6 設定 (モンロー)	【シナリオ】 設定 (モンロー)は「シナリオ」に設定する。...	※ 設定 (モンロー)は「権威者」に設定する。...
7 設定 (辞書)	【シナリオ】 設定 (辞書)は「シナリオ」に設定する。...	※ 設定 (辞書)は「権威者」に設定する。...

# 後半課題について

---

## 【使用するIP】

後半課題では、以下の原作IPを使用します。  
内容を熟知した上で、課題に取り組んでください。

《使用IP》

- ・ドラゴンボール
- ・NARUTO－ナルト－

## 【課題に取り組む】

サイバーコネクトツ側が作成した「簡易プロット」をもとに  
シナリオに起こしてください。 (=計2本)

《課題①》

サブクエスト①のシナリオ【ドラゴンボール】

⇒「**ドラゴンボール\_簡易プロット.xlsx**」を参考にして  
シナリオを作成してください。

《課題②》

サブクエスト②のシナリオ【NARUTO－ナルト－】

⇒「**NARUTO－ナルト－\_簡易プロット.xlsx**」を参考にして  
シナリオを作成してください。

# 《課題①》

## サブクエスト①のシナリオ【ドラゴンボール】

以下はサブクエストの概要です。一読していただき、全体の雰囲気を感じてください。  
シナリオ作成の際には、前述した「ドラゴンボール\_簡易プロット.xlsx」を参考に作成してください。

### ■概要■ 《プレイヤーキャラクター：悟飯》

「魔人ブウ編」の序盤、天下一武道会前の特訓を悟飯、悟天、ビーデルとしている頃。  
(原作漫画429話、アニメ208話くらい)

天下一武道会に向けて日々修業している悟飯たち。  
悟飯と悟天がいつものように修業を始めていたある日のこと、  
いつもなら来るはず時間になってもなかなかビーデルが来ない。

心配になり連絡が来ていないか家に戻ってみると、チチが見ていたテレビのニュースで  
サタンシティで銀行強盗が発生しており、その犯人が複数に分かれて逃走していることを知る。  
恐らくビーデルはこの事件の解決に駆り出されているだろうと察する悟飯。

複数に分かれた犯人を捕まえるのは大変だろうと考えた悟飯は、  
ビーデルを助けるためサタンシティに向かおうとするが、悟天も手伝いたいと申し出る。  
危険だからついてきてはいけないと悟天に言いつけ、  
ひとりサタンシティに向かう悟飯——否、グレートサイヤマンであった。

そして——サタンシティにたどり着くと、すでに多くの犯人は捕まったようだったが  
その時、サタンシティの一角で大きな爆音が聞こえる。  
現場に着くと、ロボを使って抵抗を試みる強盗犯がおり、さすがのビーデルも手こずっていた。

グレートサイヤマンの活躍でロボを倒すが、犯人はさらに逃亡。  
逃亡先で子どもを捕まえ、人質にしようとする。  
しかし、その人質の子どもを見た悟飯とビーデルはまったく動じない。

何と人質に取られたのは悟飯を追いかけてきた悟天。悟天は犯人を一撃で気絶させ、無事に事件は解決。  
悟飯は勝手についてきた悟天を注意するが、ビーデルは自分を助けに来てくれた悟飯と悟天に感謝するのであった。

## ≪課題②≫

# サブクエスト②のシナリオ【NARUTO-ナルト-】

以下はサブクエストの概要です。一読していただき、全体の雰囲気を感じてください。  
シナリオ作成の際には、前述した「NARUTO-ナルト-\_簡易プロット.xlsx」を参考に作成してください。

### ■概要■ ≪プレイヤーキャラクター：カカシ≫

時代は疾風伝時代（コミックス巻ノ二十八以降）のこと。

午前8時——その日はイチャイチャシリーズ最新作の発売日であった。

カカシは午前10時開店の本屋に並ぶため、上機嫌で里を歩いている。一定層に大人気な本なので、並ばないと買えないのだ。

ルンルン気分のカカシの耳に、ナルトとサクラの声が届く。どうやら修業に付き合っしてほしいらしい。  
半ば強引に連れていかれるカカシ。

サバイバル演習場に到着した三人。ナルトたちはやる気満々。  
1秒でも早く修業を終わらせたいカカシは、本気で二人を相手をする。

そして…修業は終わった。時間は午前10時…！ 「ま、まだだ！ 急げばまだ間に合う！」  
しかし本気のカカシに気をよくしたナルトたちは、もう一戦挑んでくる。  
「こんなに本気のカカシ先生は久しぶりね」「もう一戦！ もう一戦、お願いするってばよ！」

このままでは、本が売り切れてしまうと焦るカカシ。カカシはナルトたちの前から逃亡。  
ナルトたちはそれを追跡演習と勘違いする。  
猛烈に急ぐカカシ。が、しかし…本屋の目の前でナルトに捕まり万事休す。強制的に闘いを挑まれ……。

……正午12時。  
ようやくナルトたちから開放されたカカシだったが、気分は大きく沈んでいる…。  
もう売り切れているのは違いない。そうと分かっているにもかかわらず、一応本屋に立ち寄る。「はぁ…」

その時！ 本と本の合間に目に映るものがあった！ イチャイチャの「イチ」というタイトルが見えるではないか！  
の、残っていた！ 喜びを爆発させ、カカシがその本を手取る！ しかし——その本のタイトルは……

『イチから始める、部下との付き合い方』

イチャイチャシリーズとはまったく異なるジャンルの本である。  
もちろん、イチャイチャシリーズ最新作は売り切れてしまっていた…。  
死んだ目で、機械的にべらりとページをめくるカカシ。  
『その一、しつこい部下を言葉巧みに受け流す。これも上司に必要なスキル！』  
静まり返る本屋の中…。カカシ「…すみません、この本ください…」店主「まいどありー！！」

# 補足①

---

## 【サブクエストのイメージ】

サブクエストの表現・サイクル・バトルは、以下のタイトルを参考にしてください。

«参考タイトル»

- ・ [ドラゴンボールZ KAKAROT](#)
- ・ [NARUTO-ナルト- 疾風伝 ナルティメットストーム4](#)  
⇒もしくは「ROAD TO BORUTO」

## 【サブクエストの規模】

想定プレイ時間「**10~15分**」のものを作成してください。

※デモ、バトル、簡易ミニゲームの合計時間。

※フリー移動の時間は除く。

※バトルは「1戦=3分程度」で計算。

※簡易ミニゲームは「3分程度」で計算。

# 補足②

---

## 【概要の用途】

本資料に記載している概要は、あくまで全体の雰囲気をつかむためのものです。

後半課題のシナリオは、  
別途用意されたExcel「**簡易プロット**」の内容をもとに作成してください。

## 【内容の改変】

プロット内のセリフの変更はOKですが、ストーリーの流れの変更はNGです。  
「**簡易プロット**」の内容を順守して、シナリオを作成してください。

## 【総文字数の制限】

シナリオの総文字数は『**6000文字以内**』を目安に作成してください。

- ※Word内に含まれる「すべてのテキスト」が該当します。
- ※文字数が多少オーバーすることは問題ありませんが大幅に超えるものは、評価に影響する可能性があります。